

県外派遣報告書

審判員名	和田 雄一郎	所属	クラブ
大会名	平成28年度第22回関東クラブバスケットボール選抜大会兼審判講習会		
期間	平成28年8月27日(土)～28日(日)		
会場	武蔵野総合体育館・小金井総合体育館		
スケジュール			
期 日	内 容	場 所	
8月27日(土)	開講式、実技講習	武蔵野総合体育館・小金井総合体育館	
8月28日(日)	机上講習、実技講習、閉講式	武蔵野総合体育館	
会議 講義 内容			
机上講習『審判を担当する上での準備と常に心掛けていること』(久保氏)			
<p>オフィシャルズ・マニュアルの「プレゲーム・カンファレンス」に書かれていることを、きちんと理解し実践していればA級、S級への道は開けてくるはず。当たり前のことを当たり前に出ていない審判員をよく見かけるので、どんなゲームでもここに書かれていることをきちんと行うこと。そして、これを行うことにより、自分自身のコントロールが出来、そこからプレイヤー・ベンチへのゲームコントロールへとつながっていく。判定についても同じように、ブラインドコールをしない、ストレートラインにならないというように当たり前のことを積み重ねることで、ゲームにおける信頼が生まれてくる。どんなゲームにおいても最後まで強い気持ちを持ってオンザコートで戦ってほしい。</p>			
実技			
担当試合	期 日	8月27日(土)	男子
	対戦カード	ウッチ・モンチ VS 湘南STATE	主審 副審
	相手審判	飯田 一行 氏(東京)	
ミーティング内容		主任 小坂井 郁子 氏	
<p>試合の入り方は良かった。ただ、相手レフリーがファールとコールしたプレイを自分でも理解し、その後自分の目の前で同じようなプレーが起こったとき、同じく判定が出来るようにしておくこと。良いものと悪いもののプレイの区別が出来ていない。</p> <p>ゴールの右に行くタイミング、前半迷っていたが、アドバイス後の後半のように思い切っていけば良い判定につながるはず。良かった点として、自分で感じて判定したものに関しては、ブレがなく正しい判定が出来ていたなのでこれは続けるようにして欲しい。</p>			
全体の感想			
<p>2年ぶりにこの大会に派遣させて頂きました。今回で7回目の参加になりましたが、例年通り非常にレベルの高いゲームがたくさんありました。その中で今回は1回戦の中でも関東クラブ選手権と同レベル程度の割り当てを頂きました。試合中、試合後に感じたことは、まだまだこのレベルのゲームを吹くにはフィットネス・手や体の使い方・技術の理解を磨かなければならないことを痛感しました。机上講習で久保氏がおっしゃっていたように、『当たり前のことを当たり前出来る』ように初心に戻って、日々の準備からオンザコートまで取り組みたいと思います。最後になりましたが、今回大会運営にあたり東京都クラブ連盟の皆様には大変お世話になりました。また、今大会に派遣をさせて頂きました、埼玉県クラブ連盟、県審判部の皆様に感謝を申し上げます。</p>			